

# 第42回

## 貝塚市長杯争奪新人大会

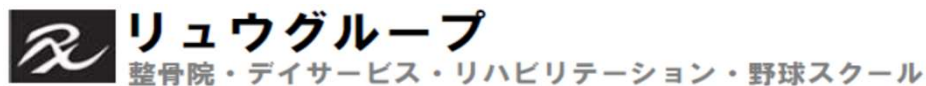
### 開 会 式

令和6年3月3日(日) 午前9時 開始

貝塚市 ふれあい運動広場 グラウンド

主 催 貝塚熊取少年軟式野球協会

後 援 貝塚市・熊取町・読売新聞大阪本社  
貝塚市教育委員会・熊取町教育委員会  
貝塚市スポーツ協会・熊取町スポーツ協会  
泉州地区王座決定戦運営委員会・新導球会  
マルエス株式会社



試合結果は当協会ホームページに掲載しています。

貝塚・熊取少年軟式野球協会

ホームページ

Instagram



@KAIZUKAKUMATORI

# 開 会 式 次 第

1. 選手入場
2. 国旗・市旗・協会旗掲揚
3. 大会開会宣言
4. 優勝杯返還      前年度優勝      新家スターズ
5. 準優勝杯返還      前年度準優勝      ナインピースジュニア
6. 優勝旗返還      前年度優勝      新家スターズ
7. 準優勝旗返還      前年度準優勝      ナインピースジュニア
8. 主催者挨拶      大会会長      川口 和男
9. 市長祝辞      貝塚市長      酒井 了 氏
10. 来賓祝辞      貝塚市議会議員      食野 雅由 氏
11. 来賓紹介
12. 大会役員紹介
13. 審判長訓示      審判部長      武藤 英司
14. 選手宣誓      貝塚スポーツ少年団西地区
15. 選手退場

## 大会役員

大会名誉顧問	酒井了	(貝塚市長)		
大会名誉顧問	藤原敏司	(熊取町長)		
大会名誉顧問	食野雅由	(貝塚市議会議員)		
大会会長	川口和男			
大会委員長	日裏芳雄			
大会副委員長	田村修治	西岡真司		
大会財務部長	殿山隆栄			
大会審判部長	武藤英司			
大会審判副部長	内野浩利	島袋進喜		
大会審判員	井芹欣次	西岡真司	川口雅史	
	上野明良	矢野佑紀	北本裕之	
	風呂本謙司	安枝俊明		
大会委員	関口勝美	新田大作	福田芳則	
	永木誠	矢野裕之	坂口彰伺	
	金澤由典			
大会事務局長	殿山隆栄			
大会事務局次長	北本雅朗			
ブロック担当	全ブロック	上野明良		

## 栄光の歴代優勝・準優勝チーム

開催回	年度	優勝	準優勝
第1回	昭和58年度	磐園キングス	岬スターズ
第2回	昭和59年度	岸和田サウスジュニアーズ	東貝塚タイガース
第3回	昭和60年度	貝塚Zジャガーズ	東貝塚タイガース
第4回	昭和61年度	東粉浜ジャガーズ	王子ヤングバッファローズ
第5回	昭和62年度	貝塚ヤンキース	海塚バーズ
第6回	昭和63年度	河内長野若葉	南住吉フロッグス
第7回	平成元年度	熊取ジャガーズ	緑ヶ丘グリーンヒルズ
第8回	平成2年度	岸和田イーグレッツ	全黒鳥ジュニアウイングス
第9回	平成3年度	岸和田サウスジュニアーズ	新金岡ヤンチャーズ
第10回	平成4年度	高石スワローズ	樽井ファミリーズ
第11回	平成5年度	三原台少年野球部	熊取ベアーズ
第12回	平成6年度	信達クーガーズ	熊取ベアーズ
第13回	平成7年度	熊取ベアーズ	サンシャインズ
第14回	平成8年度	仁徳ヤンガース	舞少年野球団
第15回	平成9年度	都島タイガース	岸和田イーグレッツ
第16回	平成10年度	新金岡ヤンチャーズ	和泉サークルズ
第17回	平成11年度	高石スワローズ	熊取ベアーズ
第18回	平成12年度	緑ヶ丘グリーンヒルズ	和泉サークルズ
第19回	平成13年度	長曽根ストロングス	庭代台ビクトリー
第20回	平成14年度	下荘少年野球クラブ	住之江ウルフ
第21回	平成15年度	長曽根ストロングス	清水丘シャークス
第22回	平成16年度	長曽根ストロングス	河南ストロング
第23回	平成17年度	長曽根ストロングス	ジュニア金剛
第24回	平成18年度	長曽根ストロングス	泉佐野レッドスターズ
第25回	平成19年度	長曽根ストロングス	庭代台ビクトリー
第26回	平成20年度	西陶器ジュニアファイターズ	ジュニア金剛
第27回	平成21年度	長曽根ストロングス	西陶器ジュニアファイターズ
第28回	平成22年度	長曽根ストロングス	熊取ジャガーズ
第29回	平成23年度	長曽根ストロングス	緑ヶ丘グリーンヒルズ
第30回	平成24年度	長曽根ストロングス	新家スターズ
第31回	平成25年度	河南少年野球クラブ	長曽根ストロングス
第32回	平成26年度	貝塚スポーツ少年団西地区	羽曳野イーグルス
第33回	平成27年度	長曽根ストロングス	新金岡東ビクトリー
第34回	平成28年度	高石スワローズ	緑ヶ丘グリーンヒルズ
第35回	平成29年度	新家スターズ	河南少年野球クラブ
第36回	平成30年度	大阪ゴールデンファイヤー	新家スターズ
第37回	平成31年度	新家スターズ	晴美台タイガース
第38回	令和2年度	オール住道	高石スワローズ
第39回	令和3年度	新家スターズ	朝日少年野球団
第40回	令和4年度	新家スターズ	南田辺シールズ
第41回	令和5年度	新家スターズ	ナインピースジュニア

### 泉州地区王座決定戦運営委員会からのお知らせ

本大会の優勝(又はこれに準ずると当協会が認めた)チームは、2025年2月開催予定の「泉州地区王座決定戦大会」への、貝塚市長杯新人大会の代表出場資格を取得しその証として出場旗を授与されます。

なお、本年度泉州地区にて開催される「王座決定戦大会出場資格」対象大会は本大会以降以下の通りです。

- ・岸和田市長旗大会(4月開催予定)・泉佐野市長旗大会(5月開催予定)
- ・泉南市読売旗大会(6月開催予定)・阪南市長旗大会(7月開催予定)
- ・和泉市会長杯大会(8月開催予定)・高石市会長杯大会(9月開催予定)
- ・堺市長杯大会(11月開催予定)

## 《 大会 規 定 》

1. 本大会は 2024年度 公認野球規則及び競技者必携を準用し、特別グラウンドルールを採用する。
2. 試合はトーナメント方式で行い、6回戦とし、80分を過ぎて新しいイニングに入らない。(時間制を採用する) 試合が決められた回数・時間で同点の場合は、最終メンバー9名の、〇×式抽選により勝敗を決する
3. 得点差によるコールドゲームは、3回以降10点差、5回以降7点差を採用する。また降雨及び日没等による場合は、4回終了を以ってコールドゲームとし、同点の場合は、〇×式抽選により勝敗を決する。
4. 決勝戦は、90分を過ぎて新しいイニングに入らない。(時間制を採用する) 試合が決められた回数・時間で同点の場合は、特別延長戦(タイブレーク方式)行うが、最長2回を限度とし、勝敗が決しない場合は、〇×式抽選とする。また得点差(5回以降7点差)と、降雨及び日没等によるコールドゲームを採用する。(継続打順 無死一、二塁)
5. 試合開始30分前に集合し、メンバー表3部を試合開始30分前までに提出する。(時間厳守)
6. 選手登録は当日のメンバー表(10名以上15名以内)にて適用する。主将は背番号10番とする。
7. ベンチは抽選番号の小さいチームが1塁側、大きいチームが3塁側とする。
8. ベンチに入れる者はユニホーム着用の監督(背番号30番)とコーチ2名(背番号29番・28番)、スポーティーな服装(ユニホーム不可・チーム帽子着用)のチーム責任者とスコアラー、投球数確認者の合計6名以内と登録された選手とする。グラウンド内での指導はユニホーム着用の監督・コーチに限る。監督・コーチもスパイクもしくはアップシューズを着用する事。(ランニングシューズ等は不可。)
9. 打者・走者・ベースコーチは JSBB 公認ヘルメットを必ず着用する事。捕手は JSBB 公認捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、マスク、ファウルカップを必ず着用する事。
10. ユニホーム・グラウンドコート・ストッキングはチームで統一する。  
なお パンツはストッキングが見えるものを着用する事。
11. 試合中の判定については審判員に従うこと。抗議権は監督及び当該プレーヤーに限るものとする。但し、抗議ができるのはルールの適用に誤りがあると認められるときで、投球判定、打球判定、送球判定については抗議できない。
12. 指導者は試合開始時及び終了時は、ベンチ前に整列し脱帽のうえ、相手側に向かい挨拶を行う事。
13. 大会期間中、不測の事故が発生しても、主催者は一切の責任を持たない。
14. 試合球は、マルエスJ号を使用し、主催者が用意する。
15. 雨天などによる中止決定は午前7時に決定します。当日試合予定チームは午前7時以降に、ブロック担当者に問い合わせ下さい。(1チーム 1名に限定して下さい)
16. 試合日程及び及び時間調整は原則として認めない。尚、学校行事については試合の10日前迄に申し出ること。

## 投手の投球制限に関する大会規定

投手の投球制限については、肘・肩の傷害防止を考慮し、1日70球の投球制限を設ける。

特別延長戦についても適用する。試合中70球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。投球数管理は大会本部にて行い、これに関する抗議は受け付けない。

## 競技上の周知徹底事項

### 趣旨

学童野球の趣旨を理解し、正しく規則を守り、フェアでスピーディな試合を展開し、爽やかな気持ちが残るゲームを目標に、次の事項の周知徹底をお願いいたします。

- (1) 攻守交代時は、先頭打者及び次打者とベースコーチはミーティングに参加せず、速やかに所定の位置につくこと。攻守交代は、駆け足でスピーディに行うこと。また、監督が選手交代及びマウンドへの行き返りは、小走りでスピーディに行うこと。（投手に限り内野フェア地域は歩いて差し支えない）
- (2) 指導者は、選手に対しいかなる場合でも、暴力、暴言、体罰を禁止する。
- (3) 指導者としてふさわしくない行為（暴力、暴言）で注意され、繰り返し行った場合は大会責任者及び審判員が退場処分を命じることがあります。
- (4) 選手による故意の空タッチ、意図的な強いタッチはしないこと。
- (5) 審判員や相手を問わず暴言や汚いヤジをとばさないこと。（応援席、ベンチ指導者）
- (6) 相手チームに対して威圧を与える行為や威嚇するような発声を禁止する。
- (7) 選手は常にフェアプレーの態度でプレーすること。
- (8) 大会グラウンド並びに会場敷地内では、トスバッティング、素振り等のバットを使用する練習は、禁止とします。  
ノックについては安全を確認した上で認めます。補助員のヘルメット着用、指導者のノックに限る。

## 《 表 彰 規 定 》

### 【チーム】

- 優 勝 貝塚市長杯・賞状  
優勝旗・優勝メダル  
マルエス杯・リュウ盾  
泉州王座決定戦出場権利旗
- 準優勝 準優勝杯・賞状  
準優勝旗・準優勝メダル  
マルエス杯・リュウ盾
- 第三位 賞状・第三位メダル

- 【個人】最優秀選手賞（贈 読売新聞）  
優秀選手賞（贈 読売新聞）  
優勝監督賞（贈 新導球会）  
準優勝監督賞（贈 新導球会）  
フェアプレー賞（贈 新導球会）  
（2名）

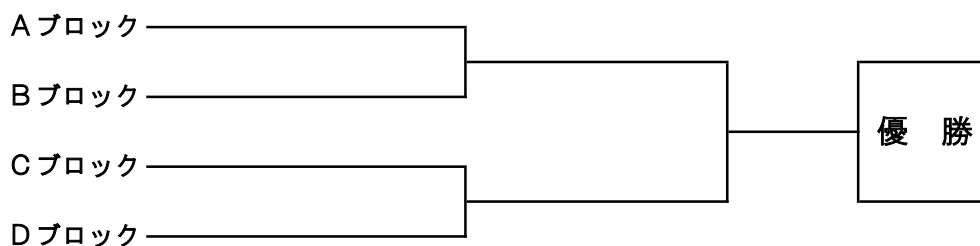
## 《本大会についての連絡窓口》

試合日程に関しては 上野明良(090-2282-8008)へ

《その他の問い合わせ先》

大会事務局 長	殿山 隆栄	090-4298-9300
大会事務局 次長	北本 雅朗	090-8980-0434

## 決 勝 ト ー ナ メ ン ト 表



# 《グラウンド案内 =住所= 》

## 《熊取町》

記号	会場名	住所
A	町民グラウンド	熊取町久保5-3080 (ひまわりドーム隣)
B	中央公園グラウンド	熊取町野田4-274-151 (熊取図書館隣)

## 《貝塚市》

記号	会場名	住所
C	野外広場グラウンド	貝塚市橋本1385 (第四中学校隣)
D	ふれあい運動広場グラウンド	貝塚市二色南町4-1
E	二色グラウンド	貝塚市二色南町 (産業文化会館斜め前)
F	第一中学校グラウンド	貝塚市加神1-5-1
G	第五中学校グラウンド	貝塚市二色2-3-1
H	二色小学校グラウンド	貝塚市二色1-3-1
I	青少年運動広場グラウンド	貝塚市東山1-4-1

《A町民グラウンド、E二色グラウンド、I青少年運動広場グラウンド以外は、  
駐車場に制限があり1チーム5台以内でお願いします。(駐車場は全て無料)》

## 試合開始予定時間

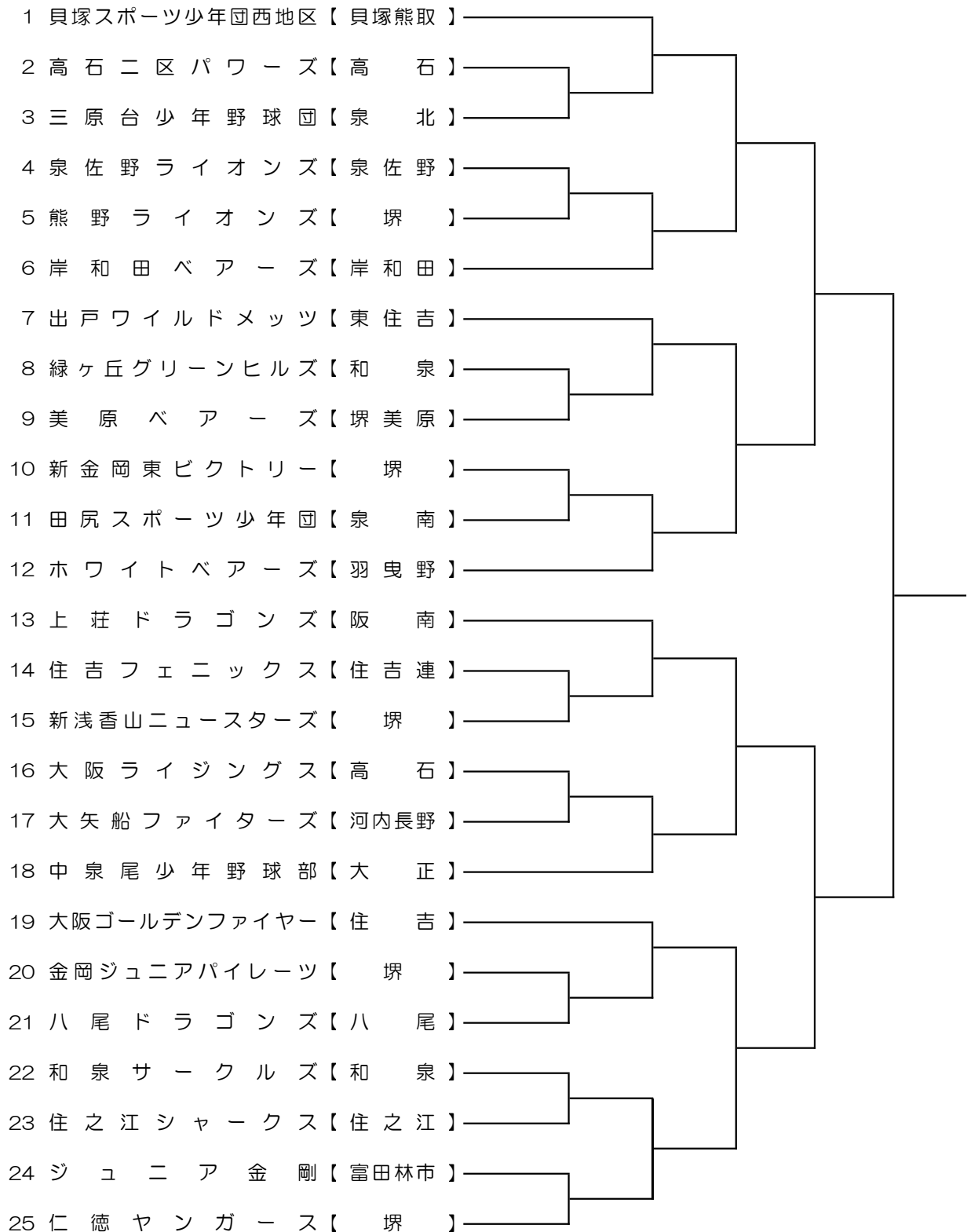
第一試合	9時00分
第二試合	10時30分
第三試合	12時00分
第四試合	13時30分
第五試合	15時00分

《運営上変更する場合がありますのでご注意ください》



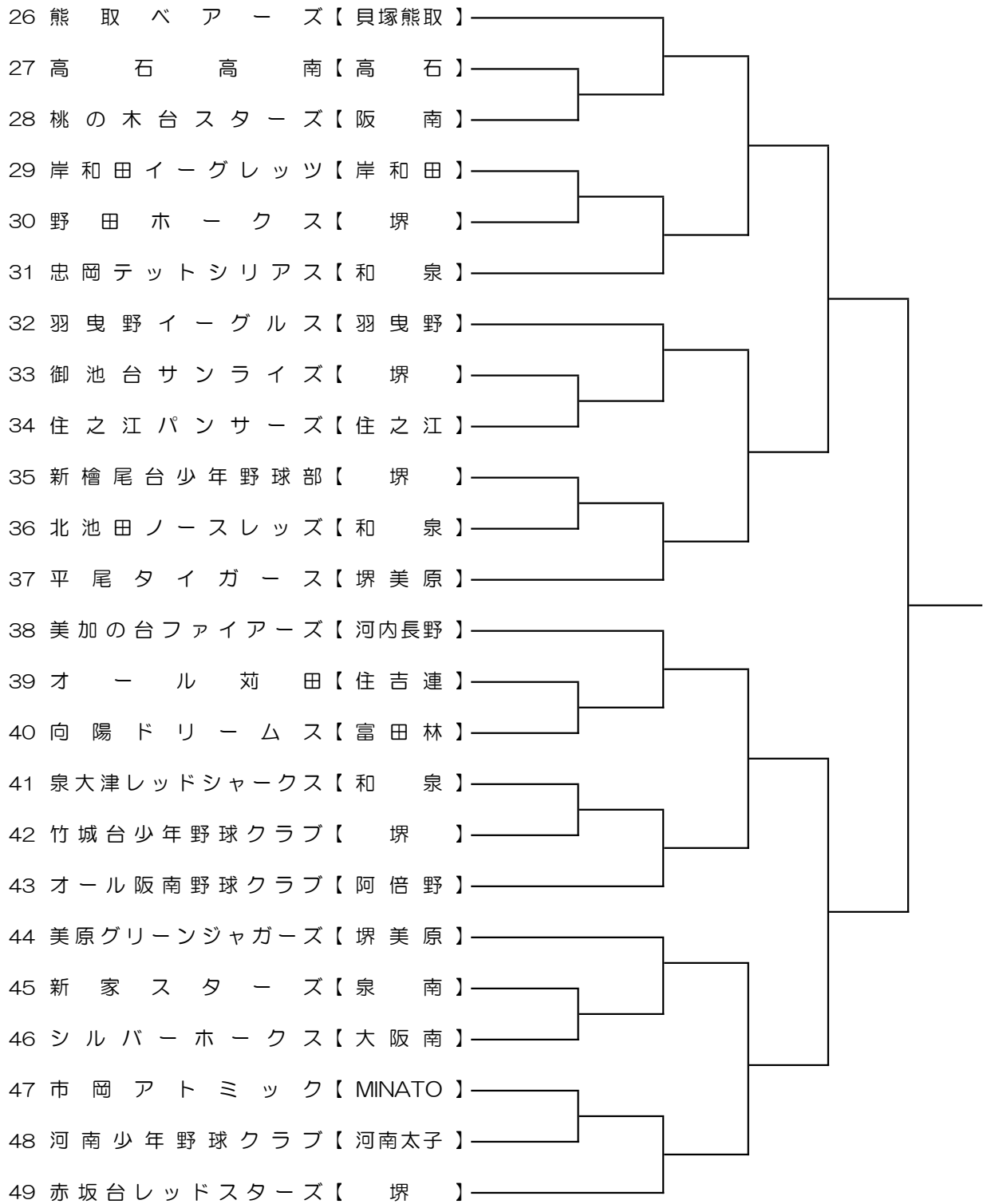
# 第42回 貝塚市長杯争奪新人大会

【 A ブロック 】担 当 上野 明良 090-2282-8008



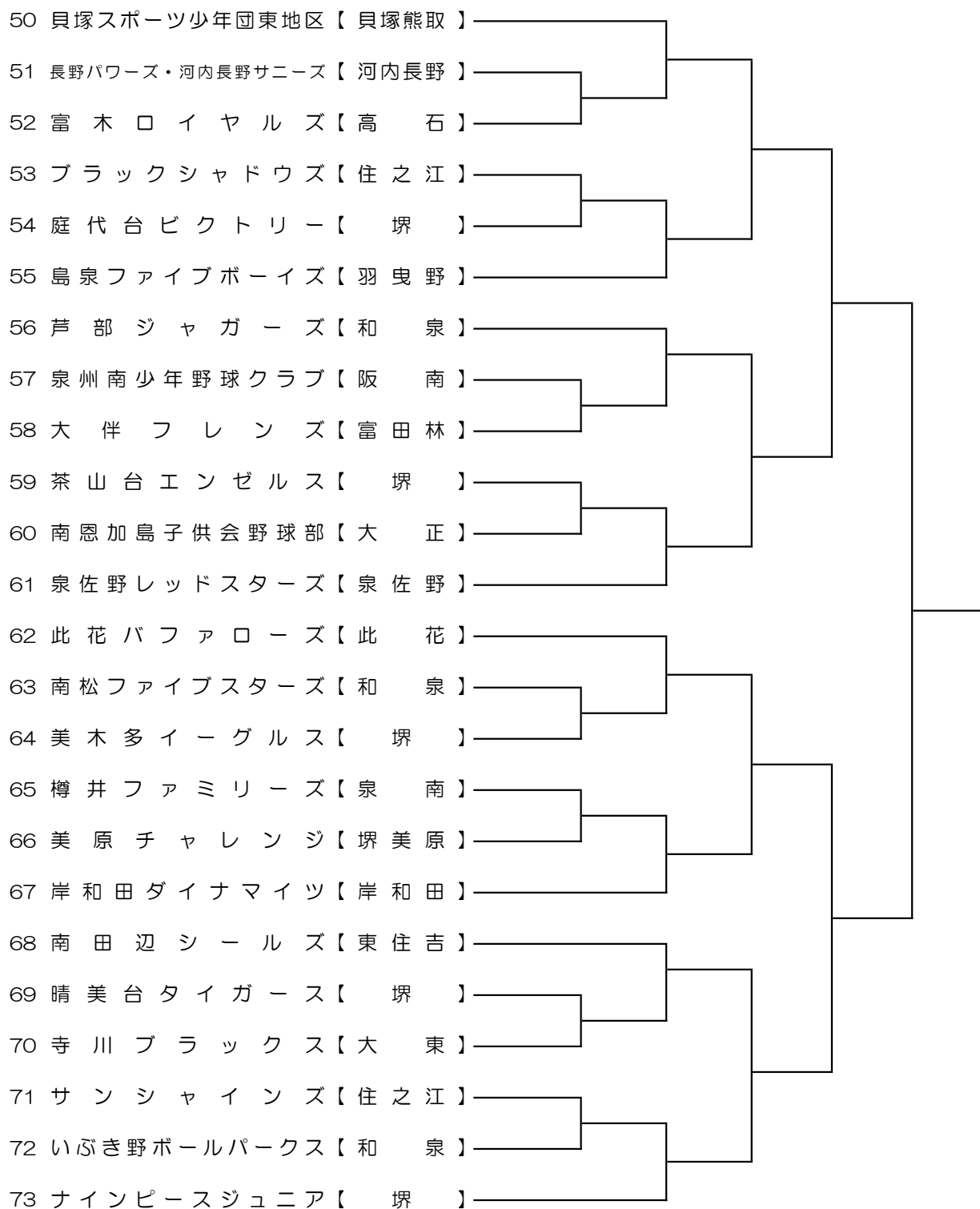
# 第42回 貝塚市長杯争奪新人大会

【 B ブロック 】担 当 上野 明良 090-2282-8008



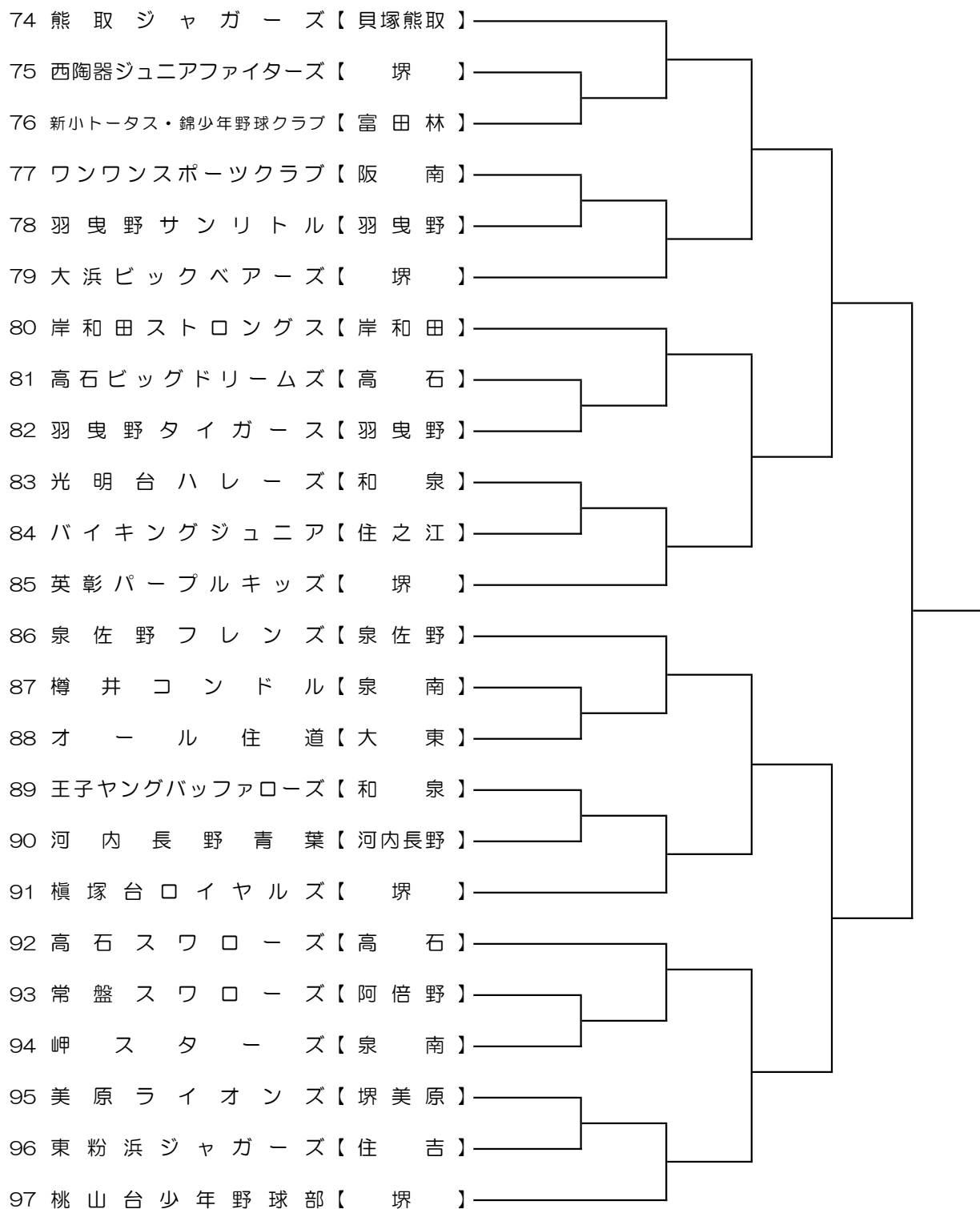
# 第42回 貝塚市長杯争奪新人大会

【 C ブロック 】担 当 上野 明良 090-2282-8008



# 第42回 貝塚市長杯争奪新人大会

【 D ブロック 】担 当 上野 明良 090-2282-8008



祝 第42貝塚市長杯争奪少年軟式野球新人大会

週刊だから無理なく読める

世界新聞協会賞を受賞!!

楽しく読めて、学習にも役立つ

小学生から読める新聞 木曜発行

読売DoMo新聞  
よみうりこどもしんぶん

社会のことをもっと知ろう!

10代を応援する新聞 金曜発行

読売中高生新聞

YC 読売センター

YC(読売センター)は、読売新聞販売店の全国統一名称です。

貝塚	〒597-0011	貝塚市北町20-9	☎(072)422-1973	FAX:422-4311
二色浜	〒597-0062	貝塚市澤665-3	☎(072)423-1272	FAX:423-1566
東貝塚	〒597-0022	貝塚市新井75	☎(072)433-4723	FAX:433-4703
橋本水間	〒597-0105	貝塚市三ツ松767	☎(072)447-1846	FAX:447-1899



ボールが飛んだ。  
こころも弾んだ。

「カキーン！」

その瞬間、青空に飛んだ  
ボールのように  
ぼくらのこころも弾んでいた。  
マルエスボールは、  
熱いスポーツマインドに響く  
感動のドラマを応援します。



**MARUS BALL**  
マルエスボール

(公財)全日本軟式野球連盟公認球  
(公財)日本ソフトボール協会検定球

マルエス株式会社